

(3) 季節別観光入込客数の内訳

- 観光入込客数、宿泊客数ともに新型コロナウイルス感染症の影響が比較的少なかった1月、2月が含まれる「冬」の対前年増減率の減少幅が最も小さく、緊急事態宣言が全国に発出された4月、5月が含まれる「春」の対前年増減率の減少幅が最も大きい。
- 観光入込客数、宿泊客数ともに国のGo To トラベルや県の宿泊周遊キャンペーン「今こそ滋賀を旅しよう!」、市町独自の施策等が開始されたことにより、「夏」から「秋」にかけて対前年増減率の減少幅は縮小傾向にあった。
- 前年と比較して、春の比率が減少（観光入込客数：▲12.5pt、宿泊客数：▲13.6pt）し、「秋」、「冬」の比率が増加（観光入込客数：「秋」+5.7pt、「冬」+8.2pt、宿泊客数：「秋」+9.2pt、「冬」+8.5pt）した。

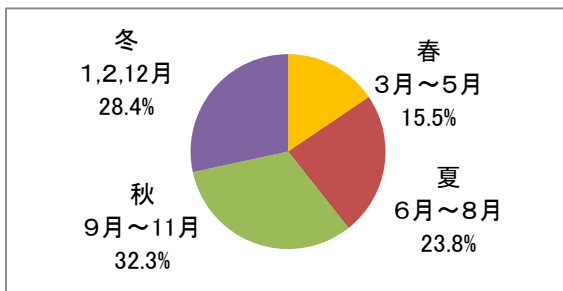
表3 季節別内訳

季節	観光入込客数(千人)	比率	対前年増減率	前年観光入込客数(千人)	宿泊客数(千人)	比率	対前年増減率	前年宿泊客数(千人)
春 3月～5月	5,656	15.5%	▲62.6%	15,139	327	13.5%	▲70.4%	1,105
夏 6月～8月	8,674	23.8%	▲36.2%	13,587	601	24.8%	▲49.2%	1,182
秋 9月～11月	11,748	32.3%	▲18.3%	14,374	843	34.8%	▲19.2%	1,043
冬 1,2,12月	10,337	28.4%	▲5.5%	10,935	652	26.9%	▲13.2%	751
合計	36,414	100.0%	▲32.6%	54,036	2,423	100.0%	▲40.6%	4,082

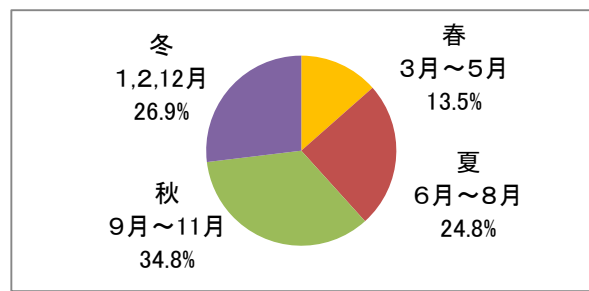
(注意) 端数の関係上、合計と一致しないことがある。

グラフ3 季節別内訳

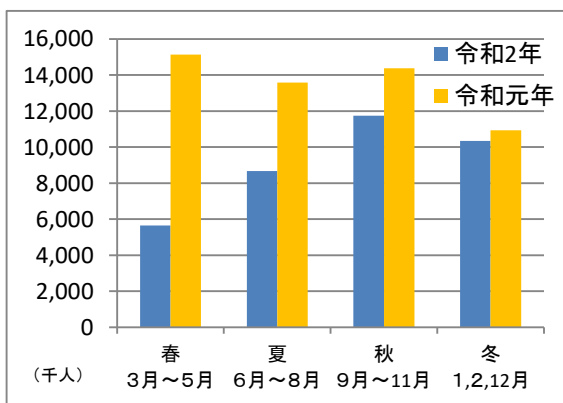
▼観光入込客数比率



▼宿泊客数比率



▼観光入込客数



▼宿泊客数

